

# 政策予算可決

## 一般会計4億2千万円追加

第2回  
定例会  
6/18  
~20

### SDGs未来都市関連予算は5千万円

定例会のあらまし

第2回定例会は、6月18日から20日までの3日間開かれた。町から、条例改正、補正予算等が提案され、全て原案可決した。議員提出案件として、意見書4件を可決。一般質問では5人の議員が登壇し、町長に考えを問いただした。

◆令和元年度一般会計補正予算(第1号)

令和元年度当初予算は、第1回定例会で議決したが、その主な内容は、義務的経費のほか、行政の継続性を確保するための必要な経費を計上し、早急に対処すべき事業等を除き、政策的な新規事業は原則として見送る骨格予算を編成した。

今回の補正予算は、政策的予算を中心に、補助事業採択に係るもの、早急に対処すべきものなど。

主な補正内容は次の通り。



一般会計 主な補正内容	補正額
SDGs未来都市関連事業(11事業)	5,066万円
戸籍等証明・国民年金手続事務(戸籍システム共同化)	1,433万円
農業振興事業(産地パワーアップ事業に係る補助金)	10,870万円
熱供給施設効率化改善事業	1,514万円
一の橋地区地域熱供給システム改修事業	1,210万円
橋梁長寿命化修繕事業	2,145万円
橋梁近接目視点検事業	1,250万円
サンルダム周辺整備事業(象の鼻展望台改修工事)	1,190万円
空き家対策総合支援事業	2,200万円
公営住宅整備事業(元町団地建設工事)	10,457万円

#### 総務産業常任委員会意見(一般会計補正予算案を審査)

- 持続可能なまちづくりには、住宅政策は極めて重要である。公住・民間活力等の位置づけを明確にすること。
- 空き家対策について国補助及び単独費との整合性に配慮すること。
- 町内全域の遊休地等の土地利用計画を策定すること。
- 前期財政計画に基づき適切に執行すること。
- 予算執行にあたっては、法令等を遵守するとともに適切な執行を図ること。
- 効果的・効率的な事業・推進体制に努めること。
- 地域内にノウハウ・技術が蓄積される仕組みづくりを進めること。
- 定住対策にあたっては、定着率の向上を図ること。
- サンルダム周辺整備について、全体計画に沿って実施すること。
- 地域の身の丈に合った政策推進を図ること。